

1. 2 齋宮歴史博物館の見学（国語分野）

(1) 研究開発の課題（研究概要）

実際に日本の文学と関わりのある土地や建造物を訪れて、その風土に触れ、書物や絵画、彫刻、工芸品などを間近に見るという体験を通して、日本の文学や文化に対する興味・関心を深める。

(2) 研究開発の経緯

国語科のワークショップは、愛知県西尾市の岩瀬文庫、三重県多気郡の齋宮歴史博物館と京都府宇治市源氏物語ミュージアムのローテーションにて行っている。今年度は8月22日に「齋宮歴史博物館」、「さいくう平安の杜」、「いつきのみや歴史体験館」を見学した。

(3) 研究開発の内容

ア 仮説（ねらい、目標）

本事業は、文学への関心や豊かな発想力・深い洞察力を促すことができる。

イ 研究の内容・方法

該当教科 SSH国語総合
 対象生徒 全学年の希望者 35名
 実施場所 齋宮歴史博物館
 さいくう平安の杜
 いつきのみや歴史体験館



十二単試着体験

実施内容

齋宮歴史博物館

映像、展示物、遺跡出土品などの見学。

さいくう平安の杜

解説ビデオの鑑賞、タブレットによるVR体験。

いつきのみや歴史体験館

平安装束（小桂、十二単・直衣）の試着体験と見学。平安の遊び体験。

ウ 検証（成果と反省）

古典の授業で「齋王・齋宮」について学習する機会はありませんでしたが、参加した多くの生徒の理解に繋がり、教科に対する関心も上がったようで、研修の効果が実感された。また、文字を通してしか知らなかった衣装や遊びを実際に体験する貴重な機会となった。

1. 「齋宮」がどのような場所であるかわかりましたか？	83	17	
2. 齋宮歴史博物館で最も関心を持ったものは何ですか？ 模型展示物 ・ 遺跡出土の土器 ・ 映像	49	28	23
3. さいくう平安の杜で最も関心を持ったものは何ですか？ 解説ビデオ ・ 建物 ・ VR体験 ・ その他	9	54	17
4. 最も興味を惹かれたものは何ですか？ 1/10全体模型 ・ 小うちかけ体験 ・ 盤双六などの遊び体験	9	40	51
5. 十二単、直衣について理解が深まりましたか？	71	29	
6. 今回の企画内容について	77	20	3
7. 教科の理解に役立ちましたか？	51	49	
8. 印象深かった見学地はどこですか？ 齋宮歴史博物館・さいくう平安の杜・いつきのみや歴史体験館	40	11	49

■よく □だいたい (96)

